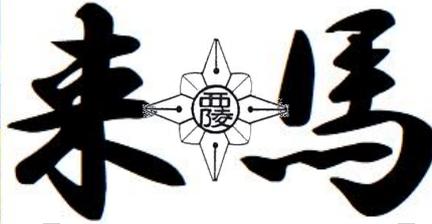




共に学び高め合うこと



令和4年9月22日発行



成功の反対の意味は「チャレンジしないこと」

校長 渡辺 敬方

先日、学校祭を無事終えることができました。生徒たちは体育館での発表をしっかりと見て、そして、盛り上げていました。発表する側もそれを見る側としても素晴らしい姿があり、とても雰囲気の良い場になっていました。

学校祭では、生徒一人一人が本当に頑張りました。全校制作のモザイク画、1年生はアイヌの動物をテーマとした切り絵。2年生は、祭りや花火を描いた4面行燈。そして、3年生は当日、学級ごとに演劇を発表してくれました。また、有志による発表（ダンスや寸劇）もありました。サプライズで先生方の音楽の演奏もあり大変盛り上がりました。改めて、生徒たちの素晴らしさと個性の豊かさを感じうれしく思いました。3年ぶりに全校生徒が体育館に集まって学校祭ができよかったですと感じました。

さて、そんな学校祭を見て、成功の反対の意味は「チャレンジしないこと」という言葉を思い出しました。この言葉は、作家であり、精神科医である加賀乙彦さんが「不幸な国の幸福論」という本の中で触れている言葉です。

生徒に「将来の夢は何ですか」と質問することがあります。そのようなときに、「わからない」とか「特に何もありません」と答える人がいます。さらに、「どうして」と聞くと、「どうせ無理だから」とか「考えるのもやるのも面倒だから」という答えが返ってくる場合があります。「成功の反対の意味は『チャレンジしないこと』」といいました。加賀さんは、先ほど紹介した本の中で、「若い人たちには失敗を恐れず挑戦してほしい。傷つくことを恐れず人と深くかかわり、希望をもって世界を広げていってほしい」と言っています。確かに、将来の夢を持ったとして、その実現に向けて努力に努力を重ねたとしても、その夢が絶対に実現できるかどうかはわかりません。場合によっては、実現できない可能性のほうが高いかもしれません。しかし、そう思って何もしない、チャレンジしなければ、絶対に自らの夢を実現させることはできないのです。成功を収めることはできないのです。

日ごろから、何事に対しても失敗を恐れず、チャレンジ精神をもって日々生活していく中で満足感や達成感、さらには充実感をたくさん感じてください。学校祭での生徒を見てみると「皆、出来るはず」と実感することができました。



全校制作

★第48回西陵中学校学校祭



3年ぶり開祭*****

コロナ禍の影響があり、この2年間は、学校祭のあり方

について工夫を取り入れ開催してきました。今年は、日程の取り方や開催内容を厳選し生徒の笑顔が体育館に満ちあふれることを前提に3年ぶりに体育館にて全校生徒が集う中で開催することができました。

全校生徒で制作したモザイク画は、体育館ステージ上の壁面に飾られ開祭式の中で披露されました。

切り絵制作には、1年生が取組ました。優秀賞「キツネチーム」、最優秀賞「フクロウチーム」でした。その他、「シカ」や「サケ」を表現した作品は、体育館へ向かう廊下に掲示されております。



四面行灯制作には、2年生が取組ました。優秀賞A組「北海道・東北の祭りチーム」最優秀賞B組「花火大集合チーム」が表彰されました。



今後、学校祭での制作作品は、市民会館に展示予定(詳細後日)です。

★新ALT着任しました

7月にカナダに帰国したカイラ先生の代わりにメジャーリーグで活躍中の大谷翔平選手とほぼ同身長(193cm)



のアメリカ・カンザス州出身のトレヴァー先生が着任しました。日本に来て、まだ1年足らずの在日期间ですが、日本語が上手な先生です。英語の授業だけでなく、学校祭準備作業も手伝う等生徒たちとのふれあいを楽しんでおります。毎週水曜日が西陵中学校勤務日となります。

トレヴァー先生直筆の自己紹介

My name is Trevor Johnson. I am from the state of Kansas, in America. I have been living in Hokuriketsu for a year. My hobbies are watching football, watching anime, reading manga, and playing video games. I am very happy to be working here at Seiryō Junior High School. It is very nice to meet you all.

私はヨハン トレーバーです。アメリカのカンザス州出身です。私は年間全開で住んでいます。私の趣味はフットボールを見ること、アニメを見ること、マンガを読むこと、ゲームをすることです。西陵中学校で働けることとてもうれしく思います。よろしくお願ひします。

3年生は、各学級ごとに演劇に挑戦し、学校祭のステージ上で見事な演技を披露してくれました。A組は、「七つ森」、B組は、「ハイ・ホー」を熱演していました。西陵中学校の伝統として今後も引き継がれていく見応えのある素晴らしい発表でした。

西陵アカデミー主演賞、助演賞、バックステージ賞、審査員特別賞の発表もありました。

こちらの様子については、後日、期間限定の動画配信を予定(詳細後日)しております。

★全国・学力学習状況調査結果による本

校の概況 3年生に個票等を配布*****

本調査の目的は、生徒が学習指導要領（＝履修すべき学習内容）の定着状況を把握することとともに、調査結果の分析から生徒への指導の充実や学習状況の改善等を図るために実施しているものです。本調査により測定できるのは学力の一部であることや学校における教育活動の一部であること、学校の序列化につながるなどを踏まえ、平均正答数及び平均正答率などの詳細な数値の公表は差し控えてさせていただきます。また、本調査によって本校生徒の学力・学習状況の課題も明らかになりました。今後、分析を重ね、各教科における学習指導や学級担任を中心とした生活指導を行い、これらの課題の改善に向け、より一層力を入れて参ります。

【結果】※中学3年対象 4月19日実施

| 正答率 | 国語 | 数学 | 理科 |
|--------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 全国 (%) | 69.0 | 51.4 | 49.3 |
| 全道 (%) | 69 | 49 | 49 |
| 本校 | 全国、全道 平均を下回 っています | 全国、全道 平均を下回 っています | 全国、全道 平均を下回 っています |

★9.12～フッ化物洗口再開

しばらく休止しておりましたフッ化物洗口ですが、幌別西小学校と足並みを揃え、希望生徒対象に再開しました。感染予防対策を十分講じた上で、フッ化物洗口を実施しております。

★心のケアについて*****

本校では、新型コロナウイルスを理由としたいじめや偏見は、決して許されるものではないと考えており、いじめ等の未然防止や早期発見・早期対応に取り組んでいます。現在、認知するいじめの件数は0件ですが、安心して子どもたちが学校生活を送ることができるよう、毎月末にいじめ等のアンケート調査を実施しています。学校が気づかない、気づけないいじめは、保護者、

地域のみなさまと連携して対処し、子供たちの「心のケア」に取り組んで参ります。どうぞご協力をお願いします。

<各種相談窓口>

【西陵中学校】85-5041（時間内）

【子ども相談支援センター】

0120-3882-56（24時間）

★「第69回日本PTA北海道ブロック研究大会オホーツク北見大会」 「第64回登別市PTA連合会研究大会兼子育て研修会教育講演会」について

さくら連絡網にて周知しておりますが、標記の研究大会についてお知らせします。

オホーツク北見大会分科会は10月8日（土）～12月末まで、全体会・記念講演は10月9日（日）当日限定のオンライン配信となります。

登別市P連研究大会は、オンラインによる動画配信（9/23～25 任意の時間に視聴可能）です。講師は登別市スクールカウンセラー尾野裕子氏です。

どちらの大会も参加期待数に関わらず、多くの会員様に視聴していただきたいと考えています。オホーツク北見大会ホームページには、道P連のホームページのバナーよりアクセスすることもできます。

登別市P連研究大会は、下記URLよりアクセス下さい。

<https://drive.google.com/file/d/lqP2fiEjV7IZwzbXUuzGxI0JhifZGI6GI/view?usp=sharing>

★祝★ 目指せ全国へ



第14回全日本少年春季野球北海道予選会出場

野球部が上記地区予選会で優勝し、9/23～25 滝川市周辺で開催される道大会に胆振代表として出場します。野球部の出場に当たり、嶋津歯科医院様より多額なる寄付金を頂きました。誠にありがとうございました。野球部の活躍に乞うご期待！！

